

## 女川町学校施設活用に係るサウンディング型市場調査 結果概要

### 1. 目的

女川町では、小中学校の統合により閉校となった町内4つの小学校及び中学校の土地・建物に関し、利活用方策について検討を行っています。本町が持つ財産を効果的に活用するため、地域資源を活かし、経済活性化や様々な地域活動との連携に資する民間事業提案を求めております。

今後の活用事業者公募に先立ち、民間の自由な発想に基づく幅広い事業アイデア、事業条件についての民間意向等を把握し、事業者公募における条件整備に役立てることを目的に、町と民間事業者との対話によるサウンディングを実施しました。

### 2. 対象施設（4施設）

旧女川小学校	(女川町女川浜字大原 602-3)
旧女川中学校	(女川町女川浜字大原 601-1)
旧女川第三小学校	(女川町尾浦字尾浦 145-2)
旧御前分校	(女川町御前浜字御前 82-2)

### 3. 実施期間

令和2年9月1日（火）から令和3年3月5日（金）まで  
実施要領の公表、事前登録、現地見学、提案書提出、個別対話

### 4. 参加者

事前登録者数	8件
提案書提出、個別対話数	5件

### 5. 全体概要

女川町学校施設活用に係るサウンディング型市場調査の結果、事前登録が8件（法人6、個人2）、うち提案書提出及び個別対話の実施が5件（法人4、個人1）あり、活用提案のあった施設の内訳は、旧女川小学校2件、旧女川中学校2件、旧御前分校1件でした。

本調査では、民間活用アイデアによる当該施設の有効活用、経済活性化、雇用促進、不足機能の補完、新たな拠点など、様々な面から提案をいただくことができ、本町の施設活用に係る検討段階から具体的な民間意向や要望を把握することができました。

活用の提案内容も様々であり、民設民営で行うことが困難なため公共事業での活用提案や、貸付による活用提案でも町に対し貸付料への配慮や基本的修繕の実施など事業費や資金計画にさらに検討が必要な提案があることも把

握できました。

一方で、本町に新たな魅力を感じていただき、明確な目的や具体的な事業計画が既に立案され主な活用事業に加え地域貢献や経済活性化などを含めた提案もいただくことができました。

今回の本調査結果を参考にさらに内容の精査を行い、活用事業者公募や他の方法を含め検討して参ります。

## 6. 個別概要

対象施設	活用概要
旧女川小学校	<ul style="list-style-type: none"><li>○若者世帯定住のための公的賃貸住宅、関連施設として利用する提案（公共事業として整備）<ul style="list-style-type: none"><li>・公的賃貸住宅</li><li>・子供向けミニ図書館</li><li>・コミュニティスペース</li><li>・ワーキングスペース</li><li>・親子カフェ</li></ul></li><li>○駅前にぎわい拠点に不足する機能を補完する複合機能施設として利用する提案（貸付）<ul style="list-style-type: none"><li>・事務所</li><li>・宿泊及び短期滞在機能</li><li>・工房兼倉庫</li><li>・地域住民の交流機能</li></ul></li></ul>
旧女川第三小学校	○提案なし
旧御前分校	<ul style="list-style-type: none"><li>○女川マルシェ複合施設として利用する提案（貸付）<ul style="list-style-type: none"><li>・屋外地植え、屋内苗木栽培（地元雇用）</li><li>・将来的な産地直売所、マルシェ、加工品製造販売</li></ul></li></ul>
旧女川中学校	<ul style="list-style-type: none"><li>○企業の東北拠点として利用する提案（購入）<ul style="list-style-type: none"><li>・物流センター、コールセンター（地元雇用）</li><li>・地域活性化事業展開、連携</li></ul></li><li>○サバイバルゲーム会場として利用する提案（貸付）<ul style="list-style-type: none"><li>・屋内サバイバルゲーム、野外戦、野営、BBQ</li></ul></li></ul>